

市内飲食店で“宮沢賢治のイーハトーブ花巻レストラン”を開催します
～花巻産食材を使用した宮沢賢治の童話メニューを8月27日から11月10日まで提供～

花巻市内飲食店等で、宮沢賢治童話をモチーフに花巻産農畜産物を使用した期間限定の特別メニューを提供する“宮沢賢治のイーハトーブ花巻レストラン”を開催します。期間は、宮沢賢治の誕生日である8月27日から宮沢賢治童話村ライトアップの最終日11月10日までです。

特別メニューは、店舗ごとに独自に創作されたもので、料理研究家・文筆家で宮沢賢治学会会員でもある中野由貴(なかの ゆき)氏に監修いただきました。取り上げられている童話も店舗ごとに様々で、花巻のおいしく豊かな食材で“童話を食べる”ことができます。

今年2月に、東京丸の内にある「小岩井フレミナール」を1週間丸ごとジャックし、花巻産農畜産物を使用した特別メニューを提供する企画がたいへん好評だったことから、今年度は、花巻市内の飲食店に呼びかけスタートすることになりました。童話村のライトアップや宮沢賢治関連施設等を訪れる観光客や市民に、街全体で童話を楽しんでもらい、花巻の豊かな農業・食の魅力を伝える取り組みとして進めていきます。

参加店舗は、飲食店8店舗と宮沢賢治記念館、イーハトーブ館の計10か所です。宮沢賢治記念館とイーハトーブ館では喫茶での花巻産農産物を使ったジュースの提供、農産加工品の土産品の取り扱いで参加します。

宮沢賢治のイーハトーブ花巻レストラン(市内飲食店での特別童話メニューの提供)	
期間	令和元年8月27日(火)～11月10日(日)
特別メニュー提供	イル・クオーレ、華胥の郷、HAIKARA-YA、ファームプラス、ちょうちん酒場又三郎(湯の社ホテル志戸平)、山猫軒本店、山小屋カフエkurakake、レストランポパイ
喫茶・物販	喫茶猫の事務所(イーハトーブ館)、宮沢賢治記念館
※事前予約が必要な場合や曜日限定など、店ごとに詳細が異なります。詳細は、別紙(参加店一覧)をご確認ください。	

●本取り組みの経緯

花巻市は、米・雑穀・野菜・果樹・酪農・畜産・花きと主力品目が多岐にわたり、豊かな農業が営まれており、その多様さを活かし宮沢賢治とその作品に関連付けて魅力発信する取り組みを平成30年度から始めています。市ウェブサイト“まきまき花巻”には、宮沢賢治の農業や食にまつわるエピソードを現在の花巻市内の農業者や市内で生産される農畜産物と絡めて紹介するエッセー“宮沢賢治の花巻レストラン*1”を掲載しています。

今回の“宮沢賢治のイーハトーブ花巻レストラン”では、本エッセーで掲載されている農畜産物を実際に味わうことができます。

●関連イベント(9月23日開催)

メニュー監修者の中野由貴氏によるワークショップ・メニュー紹介を行う「宮沢賢治のイーハトーブ花巻レストランごちそう案内所」を9月23日、宮沢賢治童話村で開催予定です。

*1:まきまき花巻 http://makimaki-hanamaki.com/author-list/yuki_nakano 全5回掲載



<まきまき花巻掲載エッセー> <取材問い合わせ先>
花巻市農政課(担当 新垣) 電話番号 0198-23-1400

《参考》

“宮沢賢治のイーハトーブ花巻レストラン”特別メニュー提供店 * 本件にかかる店舗取材については、農政課にお問い合わせください。		
店名	特別メニュー提供	住所
イル・クオーレ	企画メニューは昼のみ・要予約	花巻市松園町1-4-1
華胥の郷(かしよのさと)	完全予約制	花巻市湯口字佐野33-25
「ちょうちん酒場又三郎」 ホテル志戸平内	企画メニューは要予約	花巻市湯口字志戸平27-1
ファームプラス	数量限定	花巻市上根子字下田60-2
HAIKARA-YA	数量限定	花巻市諏訪町2-1-14
山小屋カフェkurakake	数量限定	花巻市高松26-28
レストランポパイ		花巻市若葉町3-11-17
山猫軒 賢治記念館前 (本店)	数量限定・平日のみ	花巻市矢沢3-161-33
喫茶・物販		
喫茶 猫の事務所 (イーハトーブ館)	農産加工品の取り扱い	花巻市高松1-1-1
宮沢賢治記念館 喫茶・売店	農産加工品の取り扱い	花巻市矢沢1-1-36-6

※各店舗の特別メニューの内容(食材や調理方法等)については未だ決まっていません。決定次第お知らせいたします。

●メニューのモチーフとなっている童話

鹿子踊りのはじまり、セロ弾きのゴーシュ、銀河鉄道の夜、グスコブドリの伝記、やまなし、など

中野由貴(なかのゆき)さん プロフィール

料理研究家・文筆家 絵本・食・宮沢賢治をテーマに制作、研究、執筆を行っている。著書に「宮沢賢治のレストラン」「宮沢賢治のお菓子な国」(平凡社)、「につぼんたねとりハンドブック」(共著・現代書館)ほか。宮沢賢治学会会員、希望郷いわて文化大使。兵庫県在住